



MONTHLY NEWS

京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

2012 9月号

No. - 449

近代洋画の開拓者

高橋由一展 ～日本一有名な鮭～

と き／9月7日(金)～10月21日(日) 9:30AM～5:00PM

ところ／京都国立近代美術館 (祝日以外の月曜、9/18、10/9休館)
京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4111

〈鮭〉(重文)や〈花魁〉(重文)などを描いた明治時代を代表する洋画家、高橋由一(1828-1894)の全貌を紹介する展覧会である。明治維新後に丁髷(ちょんまげ)を落とし「由一」を名乗るところから、近代洋画の父と呼ばれる高橋由一の活躍が始まる。この時既に40歳を越えていたが、絵が好きで独学。川上冬崖の指導を受け、イギリス人挿絵画家チャールズ・ワグマンに入門し油絵を学んだ。慶応3年(1867)パリ万国博覧会に油彩画を出品した。明治維新後、6年(1873)に官職を退き画塾「天絵楼(のち天絵舎)」を開設した。10年の第1回内国勧業博覧会に〈東京十二景〉を出品。12年に明治天皇の御影を描き、金刀比羅宮に油彩35点を奉納。14年の第2回第2回内国勧業博覧会で〈江堤〉が妙技二等賞を受けた。明治27年(1894)7月に病没。留学経験もなく、本場の西洋画を知らずに写実に挑んだ由一は、黒田清輝以降の日本洋画の流れとは一線を画す「和製洋画」として日本的な写実を感じさせる作品を遺した。本展では、由一の代表作を網羅する他、イメージの源となった広重や司馬江漢らの作品、あるいは「由一史料」と呼ばれる文書類も展示し、「近代洋画の開拓者」高橋由一の魅力を探るものである。



「豆腐」1877(明治10)年
(金刀比羅宮蔵)

家塾や私塾として始まった画塾は、京都の近代日本画の特色です。円山・四条派が確立した市井の写生視点で描く姿勢は、近代に入って画塾という教育システムを形成するばかりではなく、京都画壇を形成し、さらに洋画とも競う世界を作り上げました。京都画壇の人物画における個性表現、山里の風景画、そして生態を描く動物や花鳥画は、日本の印象派として「当時」のモダンを描きました。竹内栖鳳の「竹杖会」、山元春挙の「早苗会」、西村五雲の「農鳥社」、西山翠嶂の「青甲社」そして堂本印象の「東丘社」や菊池塾・中村大三郎画塾などの画塾は、京都の美術や産業を支えました。戦前までの画塾の歴史を回顧するとともに、画塾の存在意味を顕彰します。会期中 ギャラリー・トーク、京都画壇「画塾」講座、京都画壇プチ講座-作品から京都画壇はこう読める-などを開催します。

と き／8月25日(土)～11月25日(日) 9:00AM～5:00PM
ところ／京都市美術館 (祝日以外の月曜休館)
京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4107

京都市美術館コレクション展 第2期

「京の画塾細見」

●期間の展示替え = 前期(8/25～10/7)／後期(10/9～11/25)仔細は問い合わせ
竹内栖鳳《絵になる最初》の展示は8/25～



「鮭」1877
(明治10)年頃
(重要文化財、
東京藝術大学蔵)



丹羽阿衡子「遺矢」1935年

会場	日曜	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 10/1																														
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111		近代洋画の開拓者 高橋由一展 (祝日以外の月曜と9/18休館)																														
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		古事記1300年 出雲大社大遷宮 「大出雲展」																														
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	近衛家 王朝のみやび「陽明文庫の名宝2」(～10/8) 祇園祭-菊水鉾の名宝-(～10/14)・よみがえる羅城門～模型の楽しみ方～1(～9/30)																														
	3F	世界遺産 ヴェネツィア展 ～魅惑の芸術-千年の都～																														
	4F																															
	5F	プレール・上田ミチヨソ・インク教室展 第4回洛展 京都創造芸術協会展	「韓国慶尚北道&京都陶芸作家競演」展										森谷洋至「心眼」写真画展					時空(出口育子洋画作品展) 第32回聚英展 京都ファインドアイ現代文人光画展														
	6F	西川白悠展																														
	別館		観音堂 絵巻光										京都アートフリーマーケット2012秋																			

→10/21

京都洋画の先達 伊藤快彦 遺作展

忘れられた画家シリーズ-③④

と き／9月4日(火)～10月6日(土) 10:30AM～6:00PM
 ところ／星野画廊 (月曜休廊)
 京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

1875(明治8)年に開催された京都博覧会に、高橋由一の油彩〈鮭〉が出品された。その迫真的な表現に魅了された若王寺神社神官の子、伊藤快彦は当時まだ8歳だった。9年後、画家を志して京都洋画の開祖、田村宗立の門を叩く。88(明治21)年21歳の時に上京し小山正太郎の門に入り、ついでドイツから帰国したばかりの原田直次郎に師事してめきめきと腕を上げた。1990(明治23)年に新島襄が47歳で死去し、自分が生まれ育った若王子山内に葬られたという話に感動し、翌年末に名作〈新島襄像〉(現同志社蔵)を描いた。その後京都に戻り画塾「鐘美会」を開く。梅原龍三郎や加藤源之助らもこの画塾の出身者である。1901(明治34)年に田村宗立や浅井忠らと共に関西美術会を結成。1906(明治39)年には関西美術院を設立した。内国勧業博覧会や文展、関西美術会展などで作品を発表し、1916(大正5)年から1936(昭和11)年まで関西美術院の院長を務めた。1942(昭和17)年に74歳で没した。



「西郷隆盛象」(部分)
明治後期頃

京都洋画の黎明期に伊藤快彦が果たした役割は多大なものであり大いに顕彰すべきはずが、出品作の多くが散逸し、これまで美術館での回顧展の開催もなく注目されることがなかった。今回「近代洋画の開拓者・高橋由一」展が京都国立近代美術館で開催(9/7～10/21)される機会に、当画廊が長い間に亘って収集してきた作品36点により遺作展を開催することにした。高橋由一展と併せてご観覧下さいますようご案内いたします。

記念図録：B 5判 68頁
1500円



「道成寺」明治後期頃



「静物」1911(明治44)年 関西美術会展

〔新入会画廊紹介〕

京都陶磁器会館 Kyoto Pottery Center

所在地：〒605-0864

京都市東山区東大路五条上ル遊行前町583-1

T E L : 075-541-1102 F A X : 075-541-1195

U R L : <http://kyototoujikaikan.or.jp/>

E-mail : <https://kyototoujikaikan.or.jp/contact.html>

開館時間：9:30AM～5:00PM

休館日：水曜日・木曜日 入館料：無料



京都・東山の五条坂は、その分かれ道である茶わん坂とともに清水寺へと続く、京焼・清水焼の通りの登り口に京都陶磁器会館はございます。伝統に磨かれた名工の作品はもちろん、若手陶芸家の感性豊かな作品を展示・販売しています。様々な顔を持つ京焼・清水焼。その多種多様な京焼・清水焼の魅力を余すところなく展示し、より多くの皆様方に京焼・清水焼の素晴らしさを知っていただくために、京都陶磁器会館はございます。



また、随時企画展やワークショップなども行っており、後継者育成や若手陶芸作家の発表の場としてもお使いいただけます。ぜひ、当会館にお越しいただき、素晴らしい京焼・清水焼の作品をご覧ください。心より、皆様のご来館をお待ちしております。



〔今月の展覧会より〕

司 修 展 「宮澤賢治の世界」

～賢治の東北への思い～

と き／9月4日(火)～9月16日(日) 12:00～7:00PM
と ころ／ギャラリー・ヒルゲート (月曜休廊、最終日～17:00)
京都市中京区寺町三条上ル ☎075-231-3702

『賢治の手帖』『賢治宇宙』『イーハトーヴォ幻想』(いずれも岩波書店刊)等、司先生が賢治について書かれた書物は数多く、絵本も様々な技法で多数制作されています。昨年3月11日の大震災のあと、「今、賢治が生きていたら、どう思うだろう」と司先生は考えられたとこのこと。

今回は、新作絵本『グスコブドリの伝記』(ポプラ社刊)『雨ニモマケズ』(偕成社刊)の原画を中心に、描きおろしの新作をまじえて展示いたします。宮澤賢治を思う司修先生の思いを感じとっていただければ幸いです。どうぞ御高覧下さいませ。

夜話講座Bコース「宮澤賢治の世界」9/8(土)

夜7時～8時半 定員40名／要予約・参加費2,000円／茶菓付

司 修 略 歴

1936年群馬県前橋市生まれ。中学卒業後、独学で絵を描き始める。
自由美術協会会員を経て、'64年主体美術協会の創立に参加 ('90年より無所属)。
76年 『金子光晴全集』の装幀により講談社出版文化賞。
78年 『はなのゆびわ』等により小学館児童出版文化賞。
86年 池田20世紀美術館で〈司修の世界〉展。
89年 「パー螺旋のホステス笑子の周辺」が芥川賞候補。
93年 『影について』で川端康成文学賞。第36回安井賞審査員。
07年 『ブロンズの地中海』で毎日芸術賞。
08年 「両洋の眼展」で河北倫明賞。
11年 群馬県立近代美術館で「司修のえものがたり—絵本原画の世界」開催。
『本の魔法』で第38回大佛次郎賞。
『戦争と美術』『語る絵』等の評論、『まちんと』『河原にできた中世の町』他の絵本、『風船乗りの夢』『蕪村へのタイムトンネル』他の画文集等、著書多数。
『雨ニモマケズ』偕成社、『孫文の机』白水社、9月刊。



絵本『グスコブドリの伝記』より

永遠普遍の書を求めて 米寿記念・古谷蒼韻 展

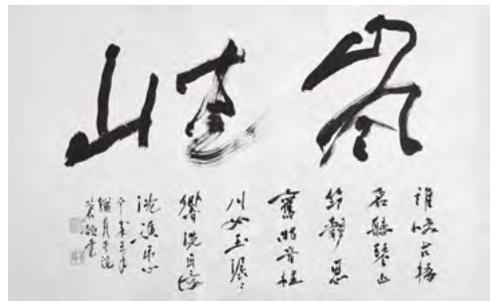
と き／9月5日(水)～9月17日(祝) 10:00AM～8:00PM
と ころ／高島屋グランドホール〈7階〉(最終日: 5:00閉場)
京都市下京区四条河原町京都高島屋7階 ☎075-221-8811

日本を代表する書家(日本芸術院会員・文化功労者)古谷蒼韻^{ふるたに・そういん}の米寿記念展を開催します。書壇最高峰の芸術とその生き様を御堪能下さい。

1924(大正13)年に生まれた古谷蒼韻は、京都宇治の地に生まれ、若き日から多様な古典を学び、独自の芸術の道を切り開いてきました。特に王羲之に源を発する漢字の書が日本で平仮名に発展を遂げたプロセスに夢を馳せ、万葉仮名や良寛など和趣に富んだ作品に意欲を持って取り組んでいます。伝統の漢字をベースに日本人の叙情性をもった日本の書の確立—今年88歳を迎えた古谷蒼韻の挑戦は今も続いています。

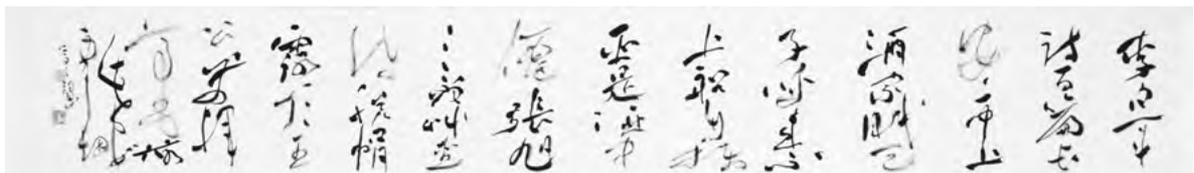


『鳳麟』2006年
(式年遷宮記念神宮美術館蔵)



『嵐峽』1993年(京都迎賓館蔵)

普遍の原理を求めて書の道を歩む強靱な精神と格調高い書風は、まさに現代書壇の規範というべき存在です。本展では、その芸術の軌跡を、初期から最新作までのよそ80点で辿るとともに、書に生きる人生観は芸術観も紹介します。



杜甫「飲中八仙歌」2006年

〔今月の展覧会より〕

月刊『一枚の繪』 掲載画家20人展

と き／9月15日(土)～9月30日(日) 11:00AM～6:00PM
と ころ／ギャラリー Little house
京都市下京区室町四條ル鶏鉾町478 ☎090-9977-1559

全国の絵画ファンが愛読している月刊誌『一枚の繪』。その紙面には毎月さまざまなテーマで人気画家の最新作をとりあげ、読者の目を楽しませています。

今回その月刊『一枚の繪』との共同企画として、数多くの掲載画家の中でも特に高い人気を誇る画家の作品を集めた「掲載画家20人展」を開催いたします。鮮烈な色彩の花々が大人気の立川広己や、荘厳な朝陽と夕陽の風景で個性が光る鎮西直秀らの油絵作品に加え、軽快で爽やかな色彩で今大注目の人気水彩画家小野月世の作品も展示いたします。

特に今回は、各作家6号作品と小品を準備いたしました。



立川広己「情熱の紅花」F6



鎮西直秀「瑞輝 双鶴朝明」(紙本油彩) 変2号



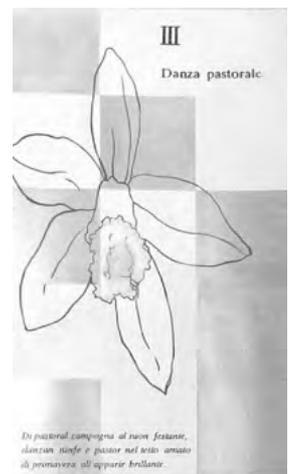
小野月世「牧歌」(5号大) 水彩

三柵正典展 — 「時～音」 春夏秋冬

と き／9月16日(日)～10月14日(日) 10:30AM～18:00PM
と ころ／ギャラリー白川 (月曜休廊) (東山安井信号東入ル南下ル)
京都市東山区祇園下河原上弁天町430-1 ☎075-532-2616

広島市在住の造形作家・三柵正典が、この夏、広島県呉市下蒲刈の「蘭島閣美術館」の企画で、隣接する江戸時代に建てられた「白雪楼」の内部のふすまや掛け軸約20点を手掛け、7月11日～9月11日までの2ヶ月間「白雪楼」に展示されます。今展は、「白雪楼」で発表されたこれらの作品を、ギャラリー白川の空間で新たに再構成してご覧いただくものです。ふすま絵や掛け軸といった伝統と現代を、アートで紡ぐことにより新たに生まれる空間芸術をギャラリー白川の画廊空間でお楽しみいただけたらと思います。ギャラリー白川で2006年に発表した「白い椅子の旅」—ホワイトチェアプロジェクト—に続く2回目の三柵作品の紹介です。

「白雪楼」は、江戸時代、京都黒谷に建てられていた茶室「奇好亭」で、当時、漢学研鑽の場として使われており、その後、江戸時代末に沼隈沼町(現、福山市)に移築された後、頼山陽家の別荘として広島県竹原市に再度移築。現在は、「蘭島閣美術館」の別館として頼本家より寄贈され公開されています。京都と所縁の建物です。



e・g・g・o 0029

かわばたあきこ展

と き／9月20日(木)～29日(水) 10：00AM～6：00PM

ところ／大雅堂

京都市東山区祇園町北側 ☎075-541-7388

昨年の個展と今年度3月のアートフェア東京では、「動物」をテーマに発表され、何れも大変反響をいただきました人気若手作家の待望の個展を開催致します。

カラーペンをを用い、色彩豊かで楽しい細工が施された作品が特徴です。今回の展覧会では、「物語」をテーマに制作。まるで物語の1ページから飛び出てきた主人公達とその情景を、隅々まで絶妙な色のバランスで描かれています。見ていて、可愛らしく、面白くて楽しい作品ばかりです。どうぞ、この機会にご高覧下さいませ。

〈作家より展覧会へ向けて〉

絵本をテーマに、ワンシーンを自分なりに想像して描いた作品を展示致します。

改めて絵本のストーリーと向き合うと、どの1ページを絵で表現しようか…考えてしまいます。描いていて、自分でも楽しい作品ばかりですので是非ご覧頂ければ嬉しく思います。
(かわばたあきこ)



「ツバメと白い花」テーマ絵本
(おやゆび姫) サイズ／F25

かわばたあきこ 略歴

1979年 大阪府生まれ

2002年 大阪芸術大学芸術学部デザイン学科
ビジュアルデザインコース卒業

2004年 絵本『ABCをさがしに』新風舎より
出版

2006年 絵本『10のまわりみち』新風舎より
出版 (第24回新風舎出版大賞奨励賞)

2009年 アートムーブ2009絵画コンクール大阪
市市長賞受賞

2010年 「世紀のダ・ヴィンチを探せ！」国際
アートトリエンナーレ2010入選
芸法大賞 銅賞受賞



「いばら姫」テーマ絵本
(いばら姫) サイズ／F25



「決断の夜」テーマ絵本
(人魚姫) サイズ／F25

中井一男 個展

—私風景・静謐なものたちとの対話—

と き／9月25日(火)～9月30日(日) 12：00～19：00PM

ところ／ギャラリーヒルゲート (最終日～17：00)

京都府中京区寺町通三条上ル ☎075-231-3702

絵を描く時「何を描くか」ということは、大切で重要なことだと思っています。私の場合、自分の日常生活空間にある雑多であり、無機質ではありますが、愛着のあるもの達を自由に構成し、それらを見つめて描くことは今一番自然であると思っています。

そこにリアリティーの深さを感じると共に、モチーフ達の確かな存在をも見出します。そして、その様々なもの達が室内空間に一見互いに無関係に、しかし関係し合っている情景を描くことは、あたかもこの混沌とした複雑な現代社会を描いているかのようでもあります。

一方、私自身の心の世界の動揺と混沌、それを含めた秩序を表しているのかもしれませんが。それを私は一つの「風景」として捉えたいと思います。その結果、これらの「風景」を描く現実の空間が別の非現実的な空間へと変化して行けば、そこに新たな「私風景」を表現できるかと思っています。

今回はこの数年に制作して来た三軌展への出品作から、0号までの小品に素描を加え、約四十点の作品を発表します。御高覧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

中井一男 (なかいかずお) 略歴

1948年 京都市生まれ

1971年 京都精華短期大学(現・京都精華大学)美術科卒業

1979年 関西一陽展・神戸市長賞受賞

1981年 汎具象美術協会創立に参加、会員となる

1990年 京都文化博物館、現代美術・工芸展

1992年 京都市美術館、美術選抜展

2002年 第21回汎具象展・文部科学大臣賞受賞

『いますぐ描きたくなる水彩画』(淡交社)監修、出版

2007年 第59回三軌会展・新人賞

2010年 第62回三軌会展・三軌会賞

2012年 第64回三軌会展・損保ジャパン美術財団賞受賞

現在 葉師山美術研究所代表、三軌会会員、日本美術家連盟会員



「私風景 (風・赤い記憶)」2012年
162×390.9cm

作家アトリエ：京都市北区大宮薬師山東町30

TEL：075-492-3440 FAX：075-492-3444

会場		日曜	1土	2日	3月	4火	5水	6木	7金	8土	9日	10月	11火	12水	13木	14金	15土	16日	17月	18火	19水	20木	21金	22土	23日	24月	25火	26水	27木	28金	29土	30日	10/1月
企	画廊彩雲 宇治市折居台1-4-40 23-1468	常設展(土・日・祭日休廊)																															
企	画廊たづ 東山区神宮道三条西入ル 771-8225	日本画常設展																															
貸	画廊ビーナス 三条大橋裏一筋目上ル東 771-3104	夏期休廊	初秋風景画展(洋画)										第55回第2日曜写生会作品展																				
貸	ざおんギャラリー八坂 東山区祇園町南側 525-1717	Home & Away 岡岡俊昭・片田和広・三木幸雄							「なつかしさ」をテーマに表現 京都造形芸大日本画コース 3回生・7人展																								
貸企	ギャラリー青い風 左京区岡崎神宮道東側 752-0182	夏期休廊	青い風日本画27人展(月曜休廊)										小西達子展(日本画)					並河富美代展(洋画)															
貸	ギャラリーいちかわ 下京区河原町松原上ル 351-7267	貸画廊予約受付中																															
貸企	ギャラリーM 中京区蛸薬師高倉西 221-0979	休廊	海と山展(松本祐佳)										初秋の旅展(松本祐佳)																				
貸企	ギャラリー押小路 中京区押小路間之町東入 212-8345	常設展																															
貸	ギャラリーカト 中京区寺町御池下ル 231-7813	1F 古典絵画技法展 第10回歩み展	第18回漫画展					くらま画会 OBOG展					QATLE BLANC展					嵐峰会展															
貸	ギャラリーかもがわ 上京区堀川出水西入 432-3558	京都芸大卒業 50周年記念展(ケゴの会) (火曜休廊)										アトリエ・グリムの仕事 中谷省造 木版画展(火曜休廊)																					
貸企	ギャラリー河原町 中京区河原町二条上ル 231-6249	院展日本画常設展(貸画廊受付中)																															
貸	ギャラリー祇園小舎 東山区四条通繩手東入 551-3828	kimono gallery 晏 秋冬新作展					同志社大学スケッチクラブOB 第5回 S38年卒 有志スケッチ展					ポタニカルアート 四人展					佐治千栄子写真展 私の心の点描																
貸	ギャラリー吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955	龍谷大学写真部 一回生展																															
貸企	ギャラリー恵風 左京区丸太町東大路東入 771-1011	1F 篠原涼子展	西田桃子展(木版画)					西出元展(版画)					水原早紀展(日本画)					津守愛香展(陶芸)															
貸	ギャラリー佐野 中京区寺町蛸薬師西北角 221-2767	夏期休廊										ご利用申込受付中																					
会場		日曜	1土	2日	3月	4火	5水	6木	7金	8土	9日	10月	11火	12水	13木	14金	15土	16日	17月	18火	19水	20木	21金	22土	23日	24月	25火	26水	27木	28金	29土	30日	10/1月
企	ギャラリー三条祇園 中京区寺町通御池上ル 221-6401	エスプリ PART 1 ~アンティス・マリソル・赤瀬ミフサ~ (月~金:12:00~18:00/土日祝:お越しの際はお電話下さい)																															
企	ざやらしい思文閣 東山区古門前大和大路東 761-0001	(韓国)二人展 Shin Sung Woo 他<詳細未定>																															
企	ギャラリー白川 東山安井東一筋目南 532-2616	三榎正典展「時~音」春夏秋冬 →10/14																															
貸	ギャラリー翔 左京区北山通下鴨中通東 724-8154	アートいろいろ展	ハセガワアキコ版画展 (銅版画)					黒川扶子 中国の旅写真展					Compilation (切り絵 他)					石川京子 ちりめん細工展 (花、人形他)															
貸企	ギャラリー16 東山区三条通白川橋西入ル 751-9238	池辺政人展 (平面)					中田有美展「横暴な血が流れている人達」 (インスタレーション)(月曜休廊)										リレートーク ~50 years of galerie 16~ (トーク&展示)																
企	ギャラリー創 中京区河原町御池上ル 251-0522	常設展 鴨居玲・松本竣介・小茂田青樹・入江西一郎・伊藤若冲・曾我蕭白・円山応挙																															
貸	ギャラリー象鯨 中京区姉小路柳馬場東 253-0738	常設展示																															
貸	ギャラリー高倉通 中京区高倉姉小路下ル 221-3390	アトリエA展 (日本画・パステル)					和田隆彦・ザンスカール工房 (鉄のしごと・鉄とくらす)					岡田房子展 (パステル・水彩)																					
貸	ギャラリーLittle House 下京区室町四条下ル 090-9977-1559	岡村澄蒼書展										月刊「一枚の繪」掲載画家20人展																					
企	ギャラリー鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164	常設展(6・9・18・19・28・29日休廊)																															
貸	ギャラリー知(とも) 中京区寺町通丸太町東入ル南側 585-4160																																
企	ギャラリーなかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632	井上よう子展(月曜休廊) →10/7																															
貸企	ギャラリー中井 中京区木履町三条上ル 211-1253	ソルジェンテ	岡本裕介展					村田匠也展					吉井史朗展					小田茅羅展															
企	ギャラリー白梅園 北区北野上白梅町63 461-0427	白崎信子 ガラス作品 常設展																															
貸企	ギャラリーヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F 田島征三展	司修展「宮沢賢治の世界」 東北に思いをこめて										たくまたえ子油絵展 井上凱彦展(写真)					中井一男個展															
貸	ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710	日本画常設展																															

会場		日曜	1土	2日	3月	4火	5水	6木	7金	8土	9日	10月	11火	12水	13木	14金	15土	16日	17月	18火	19水	20木	21金	22土	23日	24月	25火	26水	27木	28金	29土	30日	10/1月
貸企	ギャラリー-マロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	HAKO-入り展 (総合) (月曜休廊)										寄神宗美展 (陶・立体)																				
	4F	田代幸展 (陶オブジェ)	○-wa-展 (日本画)					根崎友里展 (立体)					加藤咲展 (立体)					渡部慶二郎展 (金属)															
	5F	橋本治展 (照明)	原初・現実そして記憶 博士課程3人展					泥酔舍展 (陶)					谷田章悟・溝上高志 2人展 (平面・立体)					久世建二展 (陶立体)															
貸企	ギャラリー-みすや 中京区三条河原町西入 211-5997	絵遊会		花夢展			石野よう子展			あんずの会					コムラドリ					毛 蟹林展													
貸企	ギャラリー-唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	夏期休廊					片山雅美陶展 (月曜休廊)										秋・装展																
貸企	ギャラリー-洛中洛外 山科区清水焼団地内 595-5450	陶芸作品 常設展示																															
貸企	ギャラリー-龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	龍馬と酢屋 常設展 (11:00~17:00 水曜休廊)																															
貸企	ギャラリー-正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	常設展 (水曜休廊)																				小山智徳 織部展											
貸企	ギャラリー-宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	常設展																															
貸企	ギャラリー-百音(もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	篠崎春夫 油彩画展 & 萩 金本明夫展 (3日・10日・18日・24日休廊)																															
貸企	ギャリエ ヤマシタ 中京区寺町三条上ル 231-6505	1号館	市民美術アトリエ洋画展 (油絵)										第6回斎藤治男展																				
		2号館	手仕事博物館 (展示販売)																														
貸企	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	貸ギャラリー受付中																															
貸企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	京焼・清水焼 常設展示 (水・木休館)																															
貸企	京都東急ホテルギャラリー-kazahana 下京区堀川通五条下ル 341-2646	初秋との対話 月/晨/風 濱中広彦 水墨画展										西嶋勝之 木版画展																					
貸企	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902	万華鏡ファンタジー					瀧野誠一写真展					太田満夫写真展					ミニ着物・創作人形展																
貸企	京町家ギャラリー-桂風 下京区仏光寺高倉東 361-4146	貸ギャラリー申込受付中										水墨画新世紀 -モノクロームのかたり羽vol.2					常設展																
会場		日曜	1土	2日	3月	4火	5水	6木	7金	8土	9日	10月	11火	12水	13木	14金	15土	16日	17月	18火	19水	20木	21金	22土	23日	24月	25火	26水	27木	28金	29土	30日	10/1月
貸企	京都芸大ギャラリー-アクア 中京区御池通堀川東入 334-2204	ARTであしあと③芸術資料館収蔵品										サイレントアクア (平面・立体・映像ほか) チャリティオークション																					
		2112=100年後の世界 (インストレーション)										矢部真知己展「水紋アクアリウム」																					
貸企	COHJU contemporary art 中京区丸太町寺町西 256-4707	コレクション展 (日・月休廊)																															
貸企	堺 町 画 廊 中京区堺町御池下ル 213-3636	アフリカNGO展					No Nuke Tシャツ展					9条チャリティアート展																					
貸企	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423	貸画廊受付中																															
貸企	蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232	常設展 (日祝休廊) 蔵丘洞の棚コーナー					オーガフミヒロ展 (会期中無休)										常設展 (日祝休廊) 蔵丘洞の棚コーナー																
貸企	大 雅 堂 東大路通福壽上ル 541-7388	常設展 (コンセプトアリズムアート) (日祝休廊)										e.g.g.o 0029 かわばたあきこ展 (会期中無休)																					
貸企	梅 軒 画 廊 中京区烏丸四條上ル 221-3510	日本画・洋画常設展 (日・祝祭日休廊)																															
貸企	ボルタギャラリー-華 下京区京都駅前地下街 365-7519	横山大観と近代日本画 版画展					釣りキチ三平 矢口高雄版画展					小川文齋 陶展																					
貸企	星 野 画 廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	京都洋画の先達・伊藤快彦遺作展 (月曜休廊)																															
貸企	松本松栄堂 中京区寺町夷川上ル 212-0626	新古書画常設展示 (16日・月末休廊)																															
貸企	MAEDAHIROMI ART GALLERY 中京区河原町二条上ル 741-8757	常設展																															
貸企	村 田 画 廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960	常設展示 (火・祝休廊) (10:00~18:00)					不易流行 竹内浩一・村田茂樹二人展 (10:00~19:00 会期中無休)										常設展示 (火・祝休廊) (10:00~18:00)																
貸企	山 総 美 術 岡崎神宮道西側 751-6333	山 総	常設展										大皿100枚展 濱口公祐																				
		シュマン	常設展																														
貸企	ヤマモトギャラリー 中京区姉小路寺町東入 231-2341	貸ギャラリー受付中																															
貸企	龍 枝 堂 画 廊 中京区寺町二条上ル 252-4120	貸画廊申込受付中																															

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895)
 [京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。
<http://www.kyoto-art.net/>